

# 今週の相場はどうなる？ 今週の相場はどうなる？

作成者：山根亜希子

○10月7日～

先週は石破首相が「個人的には利上げする環境にはないと思っている」と発言したことで円安が進みました。

自民総裁選での株価の乱高下など最近の相場は政治関連の突発的な動きが多く、予想が難しい状況となっています。

今の状況では利上げを急がないというのは、植田・日銀総裁の金融政策を決めるのに時間的余裕があるというのと一緒で、今すぐではないけれど数か月とか半年して状況が少し変わってきたら利上げを検討するというようにも聞こえます。

日本語の解釈はあいまいなところが多く、日本人でもわかりにくいいため海外勢は慌ててポジションを決済するなど過剰反応が起こりやすいのかもしれませんが。

さらに、先週末発表された米国の雇用統計が予想よりかなり良かったことで、円安・株高が加速し、ドル/円は149円あたりまで跳ね上がり、終値でも148円台半ばとなっています。

このまま円安・株高でリスクオン相場になっていくのかというと楽観的になるのはやや危険です。

一番のリスク要因は中東情勢がかなり緊迫してきていることです。

イスラエルやレバノンでは、すでに外国人の避難勧告が出され、航空機が迂回し、何が起ころともおかしくない状況です。

空爆などが激しくなると原油価格にも影響が出て、さらにはホルムズ海峡閉鎖など港から物資が運べなくなる状況になれば経済的ダメージも大きくなります。

核施設への攻撃はないと思いますが石油施設への攻撃はあるかもしれません。

そうなると原油価格は急騰、株価は下落、為替にも動きが出る可能性があります。

また、米国でも港湾労働者のストライキが起こり、世界的に物流に影響が出る可能性があります。

今回はリスク回避の円高なのか有事のドル高になるのか判断が難しいです。

日本はほとんど中東から原油を輸入しているため原油価格が高騰したり、供給面での問題が起これば米国や他の国よりもエネルギー問題が急浮上してきます。

原油高になると資源国通貨には追い風になりますがドル/円が大きく下がれば豪ドル/円やカナダドル/円などのクロス円は下がる動きになるかもしれません。

また、日本のエネルギー問題が深刻になれば円は売られて円安が進む動きになるかもしれません。

今までなかった円安・日本株安という日本売りの動きになるということです。

今後、どの程度中東での戦闘が広がるかによって、株価や原油価格の動きが変わってきます。

経済指標が良くても中東情勢悪化から株暴落、円高という流れになるかもしれません。

一夜にして流れが変わることはよくあることなので、夜間も含めて相場が急変してもいいようにリスク管理は厳重にしていきたいです。

## 今週の相場はどうなる？ 今週の相場はどうなる？

### ● テクニカルで見た重要ポイントは？

#### <ドル/円>

ドル/円は9月末の141円台を底に、先週末には149円まで急騰。

9月初めにつけた147円台の高値も超えたことから8月お盆の高値149.35円あたりの高値が視野に入ってきました。

ただし、150円も超えて円安が加速するかというと円安の動きにも限度がありそうです。

石破首相は基本的には日銀の政策に賛成しており、日銀は150円台、160円台では過去に円安阻止のために介入を行っています。

もし、150円を超えて円安が加速すれば早期利上げに踏み切り、円安阻止に動くかもしれません。

149円台で上値が重くなってきたら買いは様子見がよさそうです。

下値は147円あたりのサポートを割り込むと146円台を維持できるかどうか重要で、146円を割り込むと円安の勢いは弱まりそうです。

地政学的なリスクで急落しても143円台を維持できれば円高リスクは限定されそうです。

#### <気になるクロス円>

クロス円も多くのペアが8月、9月の安値を底に順調に値を切り上げてきています。

週足でも陽線になっているペアが多く、ドル/円、株価の上昇が続けば上がっていきそうです。

ただし、中東情勢などが悪化してくるとリスク回避的な動きから大きく下がるリスクもあるためポジションは少なめで、利益確定をしながら慎重にトレードしていきたいです。

\*クロス円とは円との通貨ペアの総称：〇〇/円というような通貨ペアのことです。

#### <今週のファンダメンタル？>

日本では8月貿易収支などがあります。

米国では8月貿易収支、FOMC議事要旨、9月消費者物価指数、前週分新規失業保険申請件数、9月卸売物価指数、10月ミシガン大学消費者信頼感指数などが発表されます。

欧州ではドイツで8月製造業新規受注、8月鉱工業生産、9月消費者物価指数、ユーロ圏で8月小売売上高などがあります。

ほかにはニュージーランドで政策金利、英国で8月GDPの発表などがあります。